

第1回大垣市21世紀ビジョン懇談会の概要

1. テーマ

情報化が地域にどう定着するか

大垣市が推進している情報化施策が市民生活にどう影響を与え、地元産業にどう生かしていくかを探る。

2. 日 時

平成9年5月28日（水）16：00～17：50

3. 場 所

パレスホテル 2階 カトリアルーム
（東京都千代田区丸の内1-1-1）

4. 出席者

（コーディネーター）

平本 一雄様 ㈱三菱総合研究所取締役社会環境研究センター長

（メンバー）

天野 昭様 ㈱ニューメディア代表取締役社長

加藤 敏春様 金融監督庁設立準備室主任室員

立川 敬二様 日本電信電話㈱代表取締役副社長

中島 正弘様 建設省都市局都市政策課長（欠席）

藤幡 正樹様 慶應義塾大学環境情報学部助教授

宮崎 緑様 東京工業大学講師

森 清様 郵政省大臣官房企画課長

（大垣市）

小倉 満 市長

高畑 正 市議会議長

吉川 勝 市議会副議長

津汲 仁 監査委員（市議会議員）

森 文幸 商工会議所専務理事

安村 準一 助役

加藤 智 収入役

早野 正雄 市長室長

土屋三千男 市長室次長兼政策調整室長

5. 次 第

○冒頭説明（15分）

・大垣市の情報化施策の概要について（15分）

（説明者：大垣市市長室次長兼政策調整室長 土屋三千男）

○懇 談（95分）

第2回大垣市21世紀ビジョン懇談会の概要

1. テーマ

21世紀に向けた産業づくり

<取り組むべき課題>

- ・繊維産業等の衰退・・・遊休地の活用
- ・産業構造の変化・・・新産業の創出（健脳産業等）
- ・21世紀型モノづくり
- ・中心市街地（商店街）の活性化

2. 日 時

平成10年6月29日（月）16：00～17：50

3. 場 所

パレスホテル 2階 カトリアルーム
（東京都千代田区丸の内1-1-1）

4. 出席者

（コーディネーター）

平本 一雄様（株）三菱総合研究所取締役社会環境研究センター長

（メンバー）

大嶋 秀則様（株）野村総合研究所
コンサルティング本部主席コンサルタント

加藤 敏春様 通商産業省生活産業局サービス産業課長

小宮 清様（株）三菱総合研究所生活・福祉研究センター
医療システムデザイン部長

今野 由梨様 ダイヤル・サービス(株)
代表取締役社長、(株)生活科学研究所 所長

中島 正弘様 建設省都市局都市計画課長（欠席）

細野 哲弘様 通商産業省産業政策局流通産業課長

望月 照彦様 多摩大学経営情報学部教授

（大垣市）

小倉 満 市長

藤田 守 市議会議長（欠席）

小川 哲也 商工会議所会頭（太平洋工業(株)取締役名誉会長）

国枝三喜男 市議会副議長

土屋 嶮 商工会議所副会頭（(株)大垣共立銀行取締役頭取）

田中 康義 商工会議所副会頭（サンメッセ(株)代表取締役会長）

鈴木 陸平 監査委員（市議会議員）

森 文幸 商工会議所専務理事

加藤 智 助役

安田 弘 収入役

早野 正雄 企画部長

土屋三千男 企画部次長兼政策調整課長

5. 次 第

○冒頭説明（20分）

- ・大垣市における産業の現状と課題について（10分）
（説明者：大垣市企画部次長兼政策調整課長 土屋三千男）
- ・大垣地域産業振興に関する歩みについて（10分）
（説明者：大垣商工会議所専務理事 森 文幸）

○懇 談（90分）

第3回大垣市21世紀ビジョン懇談会の概要

1. テーマ

21世紀における都市の情報化～次世代情報化にどう対応するか～
進展しつつある社会の情報化は、21世紀に向けてモバイル化、パーソナル化、広帯域化など、次世代情報化に向けた新たなうねりを見せている。
こうした中で、これまで情報化に積極的に取り組んできた本市が、今後、市民生活の質的向上や産業振興などにどのように対応していくべきかを探るもの。

2. 日 時

平成11年7月7日（水）16:00～17:50

3. 場 所

パレスホテル 2階 カトリアルーム
（東京都千代田区丸の内1-1-1）

4. 出席者

（コーディネーター）

平本 一雄様 ㈱三菱総合研究所取締役社会環境研究センター長

（メンバー）

石塚 孝様 建設省都市局都市計画課長補佐（欠席）

大橋 郁夫様 関東郵政監察局長

加藤 敏春様 通商産業省生活産業局サービス産業課長

武山 政直様 武蔵工業大学環境情報学部助教授

立川 敬二様 NTT移動通信網㈱代表取締役社長

三嶋 良武様 ㈱三菱総合研究所主任研究員情報技術研究センター
メディア&ネットワークシステム部長

宮崎 緑様 東京工業大学社会工学科講師

（大垣市）

小倉 満 市長

西田 勝嘉 市議会議長

高橋 滋 市議会副議長

中沢 清子 監査委員（市議会議員）

森 文幸 大垣商工会議所専務理事

安田 弘 助役

早野 正雄 収入役

土屋三千男 企画部長

5. 次 第

○冒頭説明（20分）

・次世代情報化の動向について（20分）

（説明者：NTT移動通信網㈱代表取締役社長 立川 敬二）

○懇 談（90分）

第4回大垣市21世紀ビジョン懇談会の概要

1. テーマ

21世紀に向けた産業振興

～地域経済を牽引する新産業の創出・育成に向けて～

本市は、豊富な地下水と東西交通の要衝という地の利を生かし、繊維、化学、電気機械などの製造業の集積を背景として、県内第一の工業都市として発展してきた。

しかしながら、生産拠点の海外移転をはじめ、企業活動のグローバル化に伴い、古くから操業してきた紡績工場が閉鎖あるいは縮小を余儀なくされるなど、産業の空洞化が進んでいる。

また、全国の多くの都市で深刻な課題となっている中心市街地の空洞化が進んでおり、これまでの長い歴史の中で、文化や伝統を育ててきた「まちの顔」である中心市街地の拠点性が低下しつつある。

こうした中、本市では、全国に先駆けて「情報化施策」に取り組み、高度情報化戦略拠点である「ソフトピアジャパン」の建設を県との共同事業で実施するなど、高度情報都市(新産業都市)づくりに向けた施策を進めている。

また、多くの市民の参画のもと、大垣市中心市街地活性化基本計画を策定し、地元商工会議所を大垣市TMOとして認定し、中心市街地の活性化に向けた事業に取り組んでいる。

21世紀の到来を目前に控え、少子・高齢化、情報化、国際化、住民生活圏のボーダーレス化が進む中、地方自治体における自己決定・自己責任を基本原則とする地方分権が実施段階を迎え、ますます厳しくなると予想される社会情勢を切り拓いていくために、今後、本市が地域経済を牽引する新産業の創出・育成(ベンチャー企業及びビジネスの育成)をどのように図っていくべきかを探るもの。

2. 日 時

平成12年7月5日(水) 16:00～17:50

3. 場 所

パレスホテル 2階 カトリアルーム

(東京都千代田区丸の内1-1-1)

4. 出席者

(コーディネーター)

平本 一雄様 (株)三菱総合研究所取締役社会環境研究センター長

(メンバー)

五十嵐伸吾様 財団法人三和ベンチャー育成基金総務部長

大江 建様 早稲田大学アジア太平洋研究センター教授

大嶋 秀則様 (株)野村総合研究所

ナレッジソリューション部門事業企画室長

加藤 敏春様 通商産業省関東通産局企画総務部長(欠席)

唐澤 理恵様 (株)ノエビア取締役マーケティング部長

千葉 勝様 (株)三菱総合研究所産業戦略研究センター産業開発部長

河上 高廣様 中小企業総合事業団総務部参事

(服部和良中小企業総合事業団総務部長様が欠席のため代理出席)

(大垣市)

小倉 満	市長
林 新太郎	市議会議長
田口義嘉壽	商工会議所会頭 (西濃運輸(株)代表取締役社長)
増田 勉	市議会副議長
田中 康義	商工会議所副会頭 (サンメッセ(株)代表取締役会長)
小川 信也	商工会議所副会頭 (太平洋工業(株)代表取締役社長)
安田 弘	助役
早野 正雄	収入役
森 文幸	商工会議所専務理事
土屋三千男	企画部長

5. 次 第

○懇 談 (110分)

第5回大垣市21世紀ビジョン懇談会の概要

1. テーマ

高度情報都市づくり～大垣市IT戦略計画の策定に向けて～

国では、日本独自のIT（情報通信技術）社会の実現を目指すため、本年1月6日から施行されたIT基本法（高度情報通信ネットワーク社会形成基本法）に基づき、IT戦略本部（高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部）を設置し、「我が国が5年以内に世界最先端のIT国家になる」という目標を掲げた「e-Japan 戦略」を決定するとともに、その具体的な行動計画を定めた「e-Japan 重点計画」を策定し、高度情報通信ネットワーク社会の形成に向けた施策を推進している。

一方、岐阜県では、「岐阜県IT戦略会議」を設置し、「日本一住みよいふるさと岐阜県」の実現に向け、「すべての県民がITにより豊かな社会を実感できる社会」を目指す「岐阜県IT戦略」を策定し、地域住民の視点に立った施策を実施している。

こうした中、本市では、岐阜県との共同事業による「ソフトピアジャパン」の建設をはじめ、「国際情報科学芸術アカデミー」や「情報科学芸術大学院大学」の創設、「大垣市情報工房」と「ソフトピアジャパン・アネックス」の共同整備等を進めるとともに、周辺町村との連携による「21世紀型情報都市地域整備構想」を推進しており、高度情報都市としての基盤整備が進みつつある。

このため、「大垣市IT戦略推進本部」を設置し、国の「e-Japan 戦略」や県の「IT戦略」との連携を基本として、中期の具体的な戦略目標を明確にする「大垣市IT戦略計画」の策定を進めており、今回、計画の策定に向け、本市が取り組むべき情報化戦略の方向性を探るもの。

2. 日 時

平成13年8月17日（金）16：00～17：50

3. 場 所

ホテル ルポール麹町 3F アメジスト
（東京都千代田区平河町2-4-3）

4. 出席者

（コーディネーター）

平本 一雄様 ㈱三菱総合研究所取締役人間環境研究本部長

（メンバー）

大橋 郁夫様 ニフティ㈱常務取締役

大橋 正和様 中央大学総合政策学部教授

中村 秀治様 ㈱三菱総合研究所主任研究員

都市社会システム部デジタルシティ研究チームリーダー

宮崎 緑様 ジャーナリスト、千葉商科大学政策情報学部助教授

森 清様 総務省大臣官房審議官（情報通信政策局担当）

（岐阜県）

高木 正弘様 岐阜県西濃地域振興局長知事代理

（大垣市）

小川 敏 市長

山岸 昭次 市議会議長

野村 弘 市議会副議長

横山 幸司 監査委員（市議会議員）

安田 弘 助役
早野 正雄 収入役
成瀬 重雄 商工会議所事務局長
土屋三千男 企画部長
広瀬 幹雄 企画部政策調整課長
林 幹雄 企画部情報企画課長

5. 次 第

○冒頭説明（20分）

- ・岐阜県IT戦略について（10分）

（説明者：岐阜県西濃地域振興局長知事代理 高木正弘様）

- ・大垣市における情報化施策及び大垣市IT戦略計画(骨子案)について（10分）

（説明者：大垣市企画部情報企画課長 林 幹雄）

○懇 談（90分）

第6回大垣市21世紀ビジョン懇談会の概要

1. テーマ

国際的な新産業都市（高度情報都市）づくり

～ソフトピアジャパン及びその周辺をモデル地域とする「IT文化特区（仮称）」の整備を進めて～

本市は、豊富な地下水と東西交通の要衝という地の利を生かし、繊維、化学、電気機械などの製造業の集積を背景として、県下第一の工業都市として発展してきたが、生産拠点の海外移転をはじめ、企業活動のグローバル化に伴い、古くから操業してきた紡績工場が閉鎖あるいは縮小を余儀なくされるなど、産業の空洞化が進んでいる。

また、全国に先駆けて「情報化施策」に取り組み、高度情報化戦略拠点である「ソフトピアジャパン」を県との共同事業として整備するなど、高度情報都市（新産業都市）づくりを進め、進出企業等による様々なソフトウェアの研究開発を促進しているが、地域社会で活用されるまでには至っていない。こうした中、岐阜県では、国内外からのIT関連産業の進出や外国人研究・技術者をはじめとするITエキスパートの集積をさらに促進することにより、2005年までに「ソフトピアジャパン5,000人構想」の実現を目指すため、高速大容量の通信回線を低料金で提供できる環境整備をはじめ、地方税の減免措置や用地取得への助成などの優遇制度による「IT関連産業集積促進特区（IT特区）」の創設を進めており、本市としても、ソフトピアジャパンにおける外国人研究・技術者等の増加に対応する国際的な交流の活性化や創造性を育む新たなまちづくり（国際的文化環境の整備）を進めていく必要がある。

このため、本市では、ソフトピアジャパン及びその周辺をモデル地域として、市民、企業、大学、行政などの協働（パートナーシップ）により、国際感覚あふれる人材の育成や生活関連サービスの充実をはじめ、外国人研究・技術者等が暮らしやすい生活環境などを「IT文化特区（仮称）」として整備し、本市における国際的な交流の活性化や創造性を誘発する新たな国際的文化環境の整備を図ることにより、国際的な新産業都市（高度情報都市）づくりに向けた全市的に波及効果のある具体的な施策に関する研究調査を進めているが、今回の有識者による懇談会を通して、今後、本市が取り組むべき戦略及び戦術を探るもの。

2. 日 時

平成14年8月1日（木）16:00～17:50

3. 場 所

ホテル ルポール麹町 3階 トパーズ
（東京都千代田区平河町2-4-3）

4. 出席者

（コーディネーター）

平本 一雄様 （株）三菱総合研究所研究理事

（メンバー）

池野 猛司様 伊藤忠テクノサイエンス(株) 執行役員
産業営業第2本部 本部長

板谷 憲次様 経済産業省中部経済産業局産業企画部長

大野 慎一様 総務省政策統括官（電子政府・電子自治体担当）

大橋 正和様 中央大学総合政策学部教授

棚橋 康郎様 新日鉄ソリューションズ(株)代表取締役社長

宮崎 緑様 ジャーナリスト、千葉商科大学政策情報学部助教授〔欠席〕

(岐阜県)

豊田 良則様 岐阜県農林商工部新産業労働局長

(大垣市)

小川 敏 市長

津汲 仁 市議会議長

土屋 嶮 商工会議所会頭 (株)大垣共立銀行取締役頭取)

長澤 忠男 市議会副議長

小川 信也 商工会議所副会頭 (太平洋工業(株)代表取締役社長)

増田 勉 監査委員 (市議会議員)

安田 弘 助役

早野 正雄 収入役

土屋三千男 企画部長

成瀬 重雄 商工会議所事務局長

広瀬 幹雄 企画部政策調整課長

5. 次 第

○冒頭説明 (20分)

・ソフトピアジャパンプロジェクト

及び「IT関連産業集積促進特区 (IT特区)」について (10分)

(説明者: 岐阜県農林商工部新産業労働局長 豊田良則様)

・「IT文化特区 (仮称)」について (10分)

(説明者: 大垣市長 小川 敏)

○懇 談 (90分)

第7回大垣市21世紀ビジョン懇談会開催概要

1. テーマ

産業都市づくり～大垣市産業活性化アクションプランの策定に向けて～

バブル経済の崩壊後の長引く経済不況の影響を受け、我が国の経済は極めて厳しい状況にあり、本市をはじめとする西濃地域（1市19町村）についても、これまで製造品出荷額等ベースで県全体の4分の1を占める有数の製造業集積地として発展してきたが、現在は伸び悩んでいる。とりわけ、本市では、豊富な地下水と東西交通の要衝という地の利を生かして県内第一の工業都市として発展してきたが、生産拠点の海外移転をはじめとする企業活動のグローバル化に伴い、古くから創業してきた紡績工場の閉鎖あるいは縮小を余儀なくされ、産業の空洞化が進んでいる。

一方、市の中心部にあるJR大垣駅を中心とする地域では、近年のモータリゼーションの進展、郊外型大規模小売店舗やコンビニの立地による来客者の減少、商店経営者の高齢化及び後継者不足等により、本市の商業核としての魅力が薄れつつあり、現在では空き店舗率が約14%となり、これまでの長い歴史の中で、文化や伝統を育んできた「まちの顔」である中心市街地の拠点性が低下している。

こうした課題に対応するため、本市では、IT関連産業を次代の基幹産業として位置付け、平成8年に岐阜県との共同事業として「ソフトピアジャパン」を整備し、地域経済を牽引する新産業の創出・育成、既存産業の高度化、優良企業の誘致やベンチャー企業の集積などに取り組むとともに、平成10年に「大垣市中心市街地活性化基本計画」を策定し、中心市街地の再生のための各種施策に取り組んでいる。

しかしながら、急速に変化し続ける現在の社会情勢では、これまでの各種施策では十分な効果を得ることが困難な状況になっている。

こうした中、本市では、平成14年度に事業者の現状やニーズを把握するため、市内の全事業所を対象とする実態調査を実施するとともに、平成15年度に「大垣市産業活性化戦略本部（本部長：市長）」を設置し、その実態調査の結果を踏まえ、岐阜県が産業振興に向けて推進している「スイートバレー・情場形成特区」構想や「ITビジネスモデル地区」構想などの新たな取り組みとの連携を図りながら、「①既存産業の活性化・新産業の育成」「②企業誘致」「③人材育成・雇用促進」を柱とする「大垣市産業活性化アクションプラン」の策定を進めている。

このため、今回、有識者による懇談会を開催し、「大垣市産業活性化アクションプラン」の策定に向け、本市が取り組むべき今後の産業振興策を探るもの。

2. 日 時

平成15年7月30日（水）16：00～17：50

3. 場 所

グランドアーク半蔵門 5F 「シンフォニー」

（東京都千代田区隼町1番1号）

4. 出席者

(コーディネーター)

平本 一雄様 (株)三菱総合研究所顧問、東京工科大学メディア学部教授

(メンバー)

市川 祐三様 経済産業省大臣官房審議官 (地球環境問題担当)

鵜飼 信一様 早稲田大学商学部教授

唐澤 理恵様 サブリネット(株)代表取締役社長

近藤 剛様 参議院議員

竹歳 誠様 国土交通省都市・地域整備局長

森 正英様 NTTコミュニケーションズ(株)

ソリューション事業部企画部ITプロセス部門担当部長兼中部支店長

(岐阜県)

高木 正弘様 岐阜県西濃地域振興局長知事代理

(大垣市)

小川 敏 市長

高橋 滋 市議会議長

土屋 嶮 商工会議所会頭 (株)大垣共立銀行取締役頭取)

石川まさと 市議会副議長

田中 良幸 商工会議所副会頭 (サンメッセ(株)代表取締役社長)

丸山 新吾 監査委員 (市議会議員)

土屋三千男 助役

説田 泰朗 収入役

新家 武彦 商工会議所専務理事

伊藤 義彦 企画部長兼合併推進室長

寺尾 均 経済部長

(事務局)

広瀬 幹雄 企画部政策調整課長兼合併推進室次長

寺嶋 太志 企画部政策調整課政策調整係長兼広域政策係長

田中 重勝 経済部商工観光課長

佐藤 憲司 経済部商工観光課産業振興対策官

5. 次第

○冒頭説明 (20分)

・大垣市産業活性化アクションプランの策定について (10分)

(説明: 大垣市経済部長 寺尾 均)

・西濃地域における産業活性化に向けた県施策について (10分)

(説明: 岐阜県西濃地域振興局長知事代理 高木正弘様)

○懇 談 (90分)

第8回大垣市21世紀ビジョン懇談会開催概要

1. テーマ

かがやきライフタウン構想について

～長期的なまちづくりC1として広く市民に定着させるために～

20世紀後半の日本は、大量生産・大量消費、スピードと効率を追求した結果、世界有数の経済大国として繁栄したが、バブル経済崩壊以降は日本全体が一種の閉塞状態に陥っている。

また、工業社会から情報社会への移行、経済大国から生活大国づくりへの転換といったパラダイムシフトが起きており、私たちの暮らし方や生き方についても、一度立ち止まって見直すことが求められている。

このため、本市では、市民、企業、大学、行政等が協働して、水、緑、歴史、文化、伝統産業など、大垣市の地域資源を再評価しながら、新たなまちの個性を掘り起こすとともに、15万市民が活力、生きがい、潤い、ゆとりを実感でき、輝いた人生を送ることができる「日本一住み良いまち」づくりを進めていくため、いわゆる「人間重視」の観点で、「かがやきライフタウン構想」の策定に取り組んでいる。

本構想では、本市の生涯学習拠点施設である「スイトピアセンター」を中心に展開されてきた生涯学習活動をはじめ、芸術文化活動、スポーツ活動、学校・地域・職場での体験から得た知識やノウハウを積極的に活用し、市民が社会参加や地域貢献などを通して生きがいを実感できるよう、市民一人ひとりの個性を生かした「夢と希望に満ちた人生を日本一満喫できるステージ」を創出していくものである。

平成16年度には各界各層の市民及び団体代表による「かがやきライフタウン構想・市民懇談会」を設置して本構想の検討を進める予定であり、今回、本構想を長期的なまちづくりC1として広く市民に定着させていくために、今後本市が取り組むべき方策検討の参考とするため、懇談会を開催するもの。

(参考) まちづくりC1 (シティ・アイデンティティ)

今後のまちづくりに向けて市民、企業、大学、行政等が共通に持つ理念

2. 日 時

平成16年5月19日(水) 16:00～17:30

3. 場 所

社団法人日本海運倶楽部 3階 会議室301
(東京都千代田区平河町2-6-4 海運ビル)

4. 出席者

(コーディネーター)

平本 一雄様 (株)三菱総合研究所顧問、東京工科大学メディア学部教授

(メンバー)

唐澤 理恵様 サブリネット(株)代表取締役社長
齋藤 宏保様 東京農工大学客員教授
芝田 政之様 文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課長
高橋 陽子様 社団法人日本フィランソロピー協会理事長
中谷 英世様 横浜丘の手市民活動ITサポートプロジェクトTakMi代表

(岐阜県)

勝野 正敏様 岐阜県西濃地域振興局長知事代理

(大垣市)

小川 敏 市長
野村 弘 市議会議長
土屋 嶮 商工会議所会頭 (株)大垣共立銀行取締役頭取)
岩井 哲二 市議会副議長
田中 良幸 商工会議所副会頭 (サンメッセ(株)代表取締役社長)
木村 文彦 監査委員 (市議会議員)
土屋三千男 助役
説田 泰朗 収入役
伊藤 義彦 企画部長兼合併推進室長
成瀬 重雄 商工会議所事務局長

(事務局)

広瀬 幹雄 企画部政策調整課長兼合併推進室次長
寺嶋 太志 企画部政策調整課政策調整係長兼広域政策係長

5. 次第

○冒頭説明 (10分)

- ・岐阜県における取り組みについて (5分)
(説明: 岐阜県西濃地域振興局長知事代理 勝野正敏様)
- ・かがやきライフタウン構想 (素案) について (5分)
(説明: 大垣市企画部政策調整課長 広瀬幹雄)

○懇 談 (80分)

第9回大垣市21世紀ビジョン懇談会開催概要

1. テーマ

産業の活性化について～企業や産業の集積促進に向けて～

本市は、豊富な地下水と東西交通の要衝という地の利を生かし、繊維、化学、電気機械など製造業の集積を背景に、県下第一の工業都市として発展してきた。

また、県との共同事業による「ソフトピアジャパン」を整備するとともに、平成15年度に策定した「大垣市産業活性化アクションプラン」を推進し、IT関連産業を基幹産業とする新産業都市づくりに取り組んでいる。

本市には、IAMASをはじめとする特徴的な大学やソフトピアジャパンに立地するベンチャー系IT企業などの資源があり、飛躍的に発展する潜在力を有している。

このため、今回、有識者による懇談会を開催し、産業の活性化（とりわけ企業や産業の集積促進）に向け、市が取り組むべき方策を探るものである。

2. 日 時

平成17年7月22日（金）16:00～17:30

3. 場 所

海運クラブ 3階 会議室301

（東京都千代田区平河町2-6-4 海運ビル）

4. 出席者

（コーディネーター）

平本 一雄様 東京工科大学メディア学部教授

（メンバー）

宮崎 緑様 ジャーナリスト、千葉商科大学助教授

尾崎 弘之様 東京工科大学大学院バイオ・情報メディア研究科
アントレプレナー専攻教授

大橋 郁夫様 (株)野村総合研究所理事

森 正英様 ネットワンシステムズ(株)第2事業本部プロジェクト推進部長

（岐阜県）

藤原 勉様 岐阜県西濃地域振興局長知事代理

（大垣市）

小川 敏 市長

高畑 正 市議会議長

土屋 嶮 商工会議所会頭（(株)大垣共立銀行取締役頭取）

鈴木 陸平 市議会副議長

堤 俊彦 商工会議所副会頭（日本耐酸壘工業(株)取締役社長）

田中 良幸 商工会議所副会頭（サンメッセ(株)代表取締役社長）

工藤 弘 監査委員（市議会議員）

土屋三千男 助役

説田 泰朗 収入役

新家 武彦 商工会議所専務理事

伊藤 義彦 企画部長

高橋 信一 経済部長

（事務局）

広瀬 幹雄 企画部政策調整課長

寺嶋 太志 企画部政策調整課政策調整係長兼広域政策係長

高木 明弘 企画部政策調整課

佐藤 憲司 経済部商工観光課産業振興室長

関 琢磨 経済部商工観光課産業振興室推進係長

5. 次第

○冒頭説明（10分）

・岐阜県における取り組みについて（5分）

（説明：岐阜県西濃地域振興局長知事代理 勝野正敏様）

・かがやきライフタウン構想（素案）について（5分）

（説明：大垣市企画部政策調整課長 広瀬幹雄）

○懇 談（80分）

第10回大垣市21世紀ビジョン懇談会開催概要

1. テーマ

高度情報都市づくり

～（仮称）第二次大垣市IT戦略計画の策定に向けて～

国では、平成18年1月に「IT新改革戦略」を打ち出し、医療、環境、防災、治安、経済活動、行政サービスなどの様々な分野において、重点的に取り組むIT政策を示している。

また、岐阜県では、「岐阜県IT戦略」を策定し、地域住民の視点に立った施策を実施しているが、現在、「すべての県民がITの活用による恩恵を等しく実感できる社会づくり」を目指した「（仮称）IT活用プラン」の策定を進めている。

こうした中、大垣市では、「大垣市IT戦略計画」の見直しを行い、平成19年度から23年までの5か年を期間とする「（仮称）第二次大垣市IT戦略計画」の策定を進めている。

このため、今回、有識者による懇談会を開催し、市民にとってより便利で効率的なIT活用方策のあり方や、大学との連携による優良企業の集積や人材の育成など、今後、本市が「高度情報都市づくり」に向け取り組むべき方策を探るもの。

2. 日 時

平成18年8月22日（火）16:00～17:45

3. 場 所

社団法人日本海運倶楽部 3階 会議室301
（東京都千代田区平河町2-6-4 海運ビル）

4. 出席者

（コーディネーター）

平本 一雄様 東京工科大学メディア学部教授

（メンバー）

大橋 正和様 中央大学総合政策学部長

奥田 陽一様 伊藤忠テクノサイエンス株式会社代表取締役社長

澤田 勉様 社団法人組込みシステム技術協会常任理事・技術本部長

中村 秀治様 株式会社三菱総合研究所情報通信技術本部
次世代社会基盤研究グループリーダー

巻口 英司様 内閣官房情報通信技術（IT）担当室内閣参事官

田丸喜一郎様 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）
ソフトウェア・エンジニアリング・センター
組込み系プロジェクト プロジェクトサブリーダー

（岐阜県）

知地 孚昌様 岐阜県総合企画部次長（情報化推進担当）

(大垣市)

小川 敏 市長
林 新太郎 市議会議長
土屋 嶮 商工会議所会頭 (株)大垣共立銀行取締役頭取
横山 幸司 市議会副議長
堤 俊彦 商工会議所副会頭 (日本耐酸壇工業(株)取締役社長)
田中 良幸 商工会議所副会頭 (サンメッセ(株)代表取締役会長)
加納賢次郎 監査委員 (市議会議員)
伊藤 義彦 助役
新家 武彦 商工会議所専務理事
水井 静雄 企画部長
高橋 信一 経済部長

(事務局)

広瀬 幹雄 企画部政策調整課長
寺嶋 太志 企画部政策調整課長補佐兼政策調整係長兼広域政策係長
長澤 由起 企画部政策調整課
浅野 孝一 企画部情報企画課長
田中 浩二 企画部情報企画課長補佐兼情報企画係長
中島真一郎 経済部商工観光課産業振興室長

5. 次第

○冒頭説明 (20分)

- ・岐阜県における取り組みについて (15分)
(説明: 岐阜県総合企画部次長 (情報化推進担当) 知地孚昌様)
- ・(仮称) 第二次大垣市IT戦略計画について (5分)
(説明: 大垣市企画部情報企画課長 浅野 孝一)

○懇 談 (85分)

第11回大垣市21世紀ビジョン懇談会開催概要

21世紀の市政飛躍の時期に当たり、本市が抱える重要課題について有識者から助言及び指導を仰ぐため、本市にゆかりの深い「岐阜県西濃関係者情報交換会」のメンバーを中心とした幅広い分野の専門家等の参画による「第11回大垣市21世紀ビジョン懇談会」を開催するもの。

1. 日 時 平成19年8月7日(火) 16:00~17:30
2. 場 所 ホテル ルポール麹町 3階 アメジスト
(東京都千代田区平河町2-4-3)
3. テーマ 21世紀型産業都市づくり

本市は、豊富な地下水と交通の要衝という地の利を生かして、これまで繊維、化学、電気機械などの製造業（ものづくり産業）の集積を背景として、県内有数の工業都市として発展してきた。しかしながら、企業活動のグローバル化による生産拠点の海外移転などにより、古くから操業してきた紡績工場が閉鎖（縮小）を余儀なくされ、住宅開発などが進んでいる。

また、全国の多くの都市で深刻な課題となっている中心市街地の空洞化も進んでおり、これまでの長い歴史の中で、「まちの顔」である中心市街地の拠点性が低下している。

こうした中、本市では、他都市に先駆け、IT関連産業を次世代の基幹産業として位置付け、県との共同事業として整備した「ソフトピアジャパン」を中核拠点として、「新産業都市づくり」を進めている。また、多くの関係者の参画のもとで平成10年に策定した中心市街地活性化基本計画の見直しを進めている。加えて、さらなる産業基盤の確立と雇用創出を図るため、優良企業の誘致に向けた誘致候補地の調査を行うとともに、製造業（ものづくり産業）やIT関連産業を担う技術者の育成のあり方について地元大学と共同で調査研究を進めている。

一方、県では、今年度10月から12月にかけて、JR各社と共同で大型観光振興策「ぎふデスティネーションキャンペーン」を実施し、県を挙げて観光資源をアピールしていくとしており、また、地元大垣商工会議所からも、元禄芭蕉や自噴水などを生かした交流産業の振興戦略が打ち出されており、本市としても、奥の細道むすびの地周辺整備など、まちなか観光の展開が大きな課題となっている。

こうした諸課題の解決に向け、本市の秘める潜在力を引き出し、さらに飛躍的に発展する都市づくりを目指す「ダイナミックシティ大垣」の創造を図るため、今回、有識者や専門家の招聘による懇談会を開催し、「21世紀型産業都市づくり」に向けた今後の戦略（施策）を探るもの。

今後取り組むべき課題

- ・雇用創出のための優良企業の誘致
- ・製造業（ものづくり産業）の活性化、IT関連産業の活性化、新産業の創出
- ・中心市街地の活性化
- ・観光産業（交流産業）の振興
- ・21世紀型産業都市づくりを担う人材の育成 など

4. 出席者

【コーディネーター】

岡本 吉晴様 法政大学ビジネススクール
イノベーション・マネジメント研究科長／教授

【メンバー】

(学識経験者)

村上健一郎様 法政大学ビジネススクール
イノベーション・マネジメント研究科教授

(企業関係者)

磯部 悦男様 株式会社三菱総合研究所執行役員 ソリューション統括本部長
唐澤 理恵様 株式会社パーソナルデザイン代表取締役
後藤 攻様 トランスコスモス株式会社取締役副会長

(行政関係者)

石井喜三郎様 国土交通省都市地域整備局審議官
夏目 健夫様 経済産業省商務情報政策局情報処理振興課情報化人材室長

【岐阜県】

豊田 良則様 岐阜県西濃振興局長兼地域危機管理監

【大垣市】

小川 敏 市長
津汲 仁 市議会議長
土屋 嶮 商工会議所会頭（株大垣共立銀行取締役頭取）
岡本 敏美 市議会副議長
田中 良幸 商工会議所副会頭（サンメッセ(株)代表取締役会長）
川上 孝浩 監査委員（市議会議員）
伊藤 義彦 副市長
新家 武彦 商工会議所専務理事
水井 静雄 企画部長
田中 重勝 経済部長

(事務局)

広瀬 幹雄 企画部政策調整課長
寺嶋 太志 企画部政策調整課長補佐兼政策調整係長兼広域政策係長
長澤 由起 企画部政策調整課主事
伊藤 亮一 経済部商工観光課長
中島真一郎 経済部商工観光課産業振興室長
平野 孝義 経済部商工観光課長補佐兼商工振興係長
伊藤 智 経済部商工観光課長補佐兼中心市街地活性化担当係長
関 琢磨 経済部商工観光課産業振興室長補佐兼推進係長

5. 次第

- 参加者紹介
- 市長あいさつ
- 岐阜県の取り組みについて
(説明：岐阜県西濃振興局長兼地域危機管理監 豊田良則様)
- 大垣商工会議所の取り組みについて
(説明：大垣商工会議所専務理事 新家武彦様)
- 大垣市の現状と課題について
(説明：大垣市経済部長 田中重勝)
- 懇談会

6. その他

岐阜県西濃関係者情報交換会

- 日 時：平成19年8月7日(火) 18:00~19:30
- 場 所：ホテル ルポール麴町
(東京都千代田区平河町2-4-3)

第12回大垣市21世紀ビジョン懇談会の開催概要

21世紀の市政飛躍の時期に当たり、本市が抱える重要課題について有識者から助言及び指導を仰ぐため、本市にゆかりの深い「岐阜県西濃関係者情報交換会」のメンバーを中心とした幅広い分野の専門家等の参画による「第12回大垣市21世紀ビジョン懇談会」を開催した。

1. 日 時 平成20年8月6日（水）16：00～17：30
2. 場 所 ホテル ルポール麹町 3階 アメジスト
（東京都千代田区平河町2-4-3）
3. テーマ 21世紀型観光交流都市づくり

観光は、旅行業、宿泊業、土産品業など裾野の広い産業であるとともに、地域経済、人々の雇用、地域活性化に好影響を与え、今後も大きな経済効果が期待できる21世紀の基幹産業である。

このため、国では、平成18年に「観光立国推進基本法」を制定するとともに、平成19年に「観光立国推進基本計画」を策定し、ビジット・ジャパン・キャンペーンなど様々な施策を展開している。

一方、岐阜県では、平成19年7月に「みんなでつくろう観光王国飛騨・美濃条例」を制定し、「知ってもらおう、見つけ出そう、創りだそう ふるさとのじまん」を合言葉として、「飛騨・美濃じまん運動」などに取り組んでいる。

本市は、揖斐川、杭瀬川、水門川など多くの一級河川が流れ、良質で豊富な地下水に恵まれ、古くから「水の都」と呼ばれている。また、俳聖・松尾芭蕉が「奥の細道」の紀行を終えた「むすびの地」でもあり、歴史と文化の息づくまちである。さらに、平成18年には、上石津町及び墨俣町との合併により、里山などの豊かな自然、かみいしづ温泉「湯葉の湯」、墨俣一夜城、桜並木の美しい犀川堤など新たな魅力が加わっている。

本市では、こうした個性や魅力を生かし、観光拠点づくりやイベントの実施など様々な事業に取り組んでいるが、近年、本市を訪れる観光客数は伸び悩んでいる。

こうした中、本市は、木曾三川の一つである揖斐川流域に広がる2市9町からなる西濃地域の中核的都市として、大正7年に全国で71番目の市として誕生して以来、本年で90周年を迎えており、日本最大級と言われる徳山ダムや東海環状自動車道西回りルートなどの地域資源も生かしながら交流人口を増加させ、さらなる発展を目指している。

今後も、人口約16万7千人の岐阜県第2の都市として、第五次総合計画に掲げる「飛躍」、「輝き」、「安心」の3つを柱とする「水と緑の文化・産業・情報・交流都市」の実現を目指し、本市の潜在力を引き出しダイナミックに発展していくため、今回、有識者や専門家の招聘による懇談会を開催し、「21世紀型観光交流都市づくり」に向けた今後の戦略（施策）を探るもの。

4. 懇談者

【コーディネーター】

平本 一雄様 武蔵工業大学新学部設置準備室教授、「芭蕉と出会う街 大垣」交流大使

【メンバー】

今尾 昌子様 コミュニケーションクリエイター
(グラン・ルー代表、新潟市シティプロモーション推進アドバイザー)
唐澤 理恵様 (株)パーソナルデザイン代表取締役
川口 直木様 (株)京都デザイン研究所企画プロデューサー
笹森 秀樹様 国土交通省総合政策局観光地域振興課長
水野 好紀様 (株)JALナビア代表取締役社長
宮崎 緑様 ジャーナリスト、千葉商科大学政策情報学研究科教授
山本 誠様 (有)山本地域デザイン研究所代表取締役 (飛騨高山東京事務所代表)

【岐阜県】

高田 幸三様 岐阜県西濃振興局長兼地域危機管理監

【大垣市】

小川 敏 市長
高橋 滋 市議会議長
小川 信也 商工会議所会頭 (太平洋工業(株)代表取締役社長)
丸山 新吾 市議会副議長
田中 良幸 商工会議所副会頭 (サンメッセ(株)代表取締役会長)
平林 佳郎 商工会議所副会頭 (イビデン(株)専務執行役員)
石田 仁 監査委員 (市議会議員)
伊藤 義彦 副市長
成瀬 重雄 商工会議所専務理事
水井 静雄 企画部長
田中 重勝 経済部長

【事務局】

社本 久夫 企画部政策調整課長
寺嶋 太志 企画部政策調整課長補佐兼政策調整係長兼広域政策係長
長澤 由起 企画部政策調整課主事
伊藤 亮一 経済部商工観光課長
早崎 広俊 経済部商工観光課長補佐兼観光係長

5. 次第

- (1) 参加者紹介、市長あいさつ (5分) (司会：大垣市企画部長 水井静雄)
- (2) 岐阜県の取り組みについて (5分)
(説明：岐阜県西濃振興局長兼地域危機管理監 高田幸三様)
- (3) 大垣商工会議所の取り組みについて (5分)
(説明：大垣商工会議所専務理事 成瀬重雄様)
- (4) 大垣市の取り組みについて (5分)
(説明：大垣市経済部長 田中重勝)
- (5) 懇談 (70分) (進行：武蔵工業大学教授 平本一雄様)

6. その他

岐阜県西濃関係者情報交換会

- ・日 時 平成20年8月6日(水) 18:00~19:30
- ・場 所 ホテル ルポール麹町 3階 マーブル
(東京都千代田区平河町2-4-3)

第13回大垣市21世紀ビジョン懇談会開催概要

21世紀の市政飛躍の時期に当たり、本市が抱える重要課題について有識者から助言及び指導を仰ぐため、本市にゆかりの深い「岐阜県西濃関係者情報交換会」のメンバーを中心とした幅広い分野の専門家等の参画による「第13回大垣市21世紀ビジョン懇談会」を開催した。

1. 日 時 平成21年10月13日（火）16：00～17：30
2. 場 所 東京グリーンパレス B1F さくらの間
（東京都千代田区二番町2番地 03-5210-4640）
3. テーマ にぎわいと活力みなぎる産業都市づくり
～新大垣市産業活性化アクションプランの策定に向けて～

本市では、ものづくり産業の進化と新たな価値創造産業を創出することで、新たな「ものづくり（価値づくり）都市」を目指すため、「大垣市産業活性化アクションプラン（平成15年度策定）」に基づき、「①地域内連携」、「②人材育成」、「③IT活用」、「④産業集積」及び「⑤地域の魅力づくり」の5つを柱とした各種事業に取り組んできたが、本市を取り巻く経済環境や社会情勢が変化していることから、これまでの取り組みでは十分な効果を得ることが困難になってきている。

こうした中、国では、平成20年9月に「新経済成長戦略（平成18年6月策定）」を改定し、「（1）資源生産性の抜本的向上に集中投資し、資源高時代、低炭素社会の勝者になる。」、「（2）製品・サービスの高付加価値に向けてイノベーションの仕組みを強化するとともに、グローバル化を徹底し、世界市場を獲得する。」の2つを基本戦略として定めている。

一方、県では、平成21年3月に「岐阜県長期構想」を策定し、付加価値生産性の高いモノづくり企業の誘致・集積をはじめ、成長が期待される産業の育成などを目指す「モノづくり立県推進プロジェクト」や、若者、女性、高齢者などの県内就業を促進する「人材力底上げプロジェクト」を重点プロジェクトとして位置付けている。

こうしたことを踏まえ、本市では、産業の一層の活性化により、にぎわいと活力みなぎるまちづくりを推進していくため、「（1）既存企業の発展支援」、「（2）新産業の創出」、「（3）産業集積の促進」の3つを新たなアクションの方向性とし、「①企業立地の推進」、「②人材確保と育成、活躍の推進」、「③企業の環境対応への支援」、「④地域資源を活用した新産業の創出」、「⑤地域一体となった支援体制の構築」の5つを重点項目とする「新大垣市産業活性化アクションプラン」の策定を進めている。

このため、今回、「新大垣市産業活性化アクションプラン」をより実効性のあるものとしていくため、有識者や専門家の招聘による懇談会を開催した。

4. 懇談者

【コーディネーター】

- ・平本 一雄様 東京都市大学都市生活学部長、教授

【メンバー】

- ・上野 潔様 独立行政法人科学技術振興機構
研究開発戦略センター環境技術ユニットフェロー
 - ・鵜飼 信一様 早稲田大学商学部教授
 - ・唐澤 理恵様 株式会社パーソナルデザイン代表取締役
 - ・寺澤 達也様 経済産業省経済産業政策局経済産業政策課長（欠席）
 - ・徳増 秀博様 財団法人日本立地センター常務理事
 - ・水野 好紀様 株式会社JALナビア代表取締役社長
 - ・若杉 敏也様 日本経済新聞社産業地域研究所研究員
-

【岐阜県】

- ・佐藤 道夫様 岐阜県西濃振興局長兼地域危機管理監
-

【大垣市】

- ・小川 敏 市長
 - ・野村 弘 市議会議長
 - ・小川 信也 商工会議所会頭（太平洋工業(株)代表取締役社長）
 - ・中沢 清子 市議会副議長
 - ・堤 俊彦 商工会議所副会頭（日本耐酸壘工業(株)代表取締役社長）
 - ・田中 良幸 商工会議所副会頭（サンメッセ(株)代表取締役会長）
 - ・平林 佳郎 商工会議所副会頭（イビデン(株)専務執行役員）
 - ・岩井 哲二 監査委員（市議会議員）
 - ・伊藤 義彦 副市長
 - ・成瀬 重雄 商工会議所専務理事
 - ・広瀬 幹雄 企画部長
 - ・田中 重勝 経済部長
-

【事務局】

- ・社本 久夫 企画部政策調整課長
- ・寺嶋 太志 企画部政策調整課長補佐兼政策調整係長兼広域政策係長
- ・井納 由起 企画部政策調整課主事
- ・清水 雅士 企画部政策調整課主査
- ・伊藤 政治 経済部産業振興室長
- ・出村 嘉朗 経済部産業振興室企業支援対策官
- ・中川 智臣 経済部産業振興室長補佐兼企画係長

5. 次第

- (1) 参加者紹介、市長あいさつ (5分) (司会：大垣市企画部長 広瀬幹雄)
- (2) 岐阜県の取り組みについて (5分)
(説明：岐阜県西濃振興局長兼地域危機管理監 佐藤道夫様)
- (3) 大垣商工会議所の取り組みについて (5分)
(説明：大垣商工会議所専務理事 成瀬重雄様)
- (4) 新大垣市産業活性化アクションプラン(骨子)について (5分) (説明：大垣市経済部長 田中重勝)
- (5) 懇談 (70分) (進行：東京都市大学都市生活学部長 平本一雄様)

6. その他

岐阜県西濃関係者情報交換会

- ・日時 平成21年10月13日(火) 18:00~19:30
- ・場所 東京グリーンパレス B1F ばらの間
(東京都千代田区二番町2番地 03-5210-4640)

第14回大垣市21世紀ビジョン懇談会開催概要

21世紀の市政飛躍の時期に当たり、本市が抱える重要課題について有識者から助言及び指導を仰ぐため、本市にゆかりの深い「岐阜県西濃関係者情報交換会」のメンバーを中心とした幅広い分野の専門家等の参画による「第14回大垣市21世紀ビジョン懇談会」を開催するもの。

1. 日 時 平成22年8月26日（木）15：30～17：30
2. 場 所 ホテル ルポール麹町 3階 アメジスト
（東京都千代田区平河町2-4-3）
3. テーマ 文化の薫り高い大垣の個性を生かしたまちづくり
～奥の細道むすびの地周辺における「憩いと賑わい」の空間の創出に向けて～

本市の中心市街地は、長い歴史の中で文化や伝統を育んできた「まちの顔」であったが、近年のモータリゼーションの進展、郊外型大規模小売店舗の立地などにより、その拠点性が低下している。

このため、本市では、市制90周年を契機として、中心市街地の一層の活性化と回遊性の誘発に向け、歴史と文化が息づく船町・美濃路界隈で、俳聖・松尾芭蕉が「奥の細道」の紀行を終えたむすびの地周辺に、文化の薫り高い大垣の個性を生かした「憩いと賑わいの空間」を創出するため、「奥の細道むすびの地周辺整備構想（平成20年9月）」を策定し推進している。

この構想では、奥の細道むすびの地周辺を「歴史と文化の場」及び「観光・交流産業促進の場」として、「船町地区全体の整備の核づくり」、「中心市街地への市民及び来訪者の回遊性を誘発する拠点づくり」、「西美濃全域フィールドミュージアム化のゲートウェイ機能の整備」を3つの柱コンセプトとして整備を進めることとしている。

そして、その中核拠点施設として、芭蕉館、先賢館、観光・交流館の3館からなる「（仮称）奥の細道むすびの地記念館」の建設をはじめ、大垣市指定文化財である「無何有荘大醒榊（大垣藩藩老・小原鉄心の別荘）」の復元、多くの市民が交流できる「イベント広場」などの整備を進め、平成24年春のオープンを目指している。

整備後の奥の細道むすびの地記念館周辺を生かし、市民はもとより、観光客を含めた幅広い人達にとって魅力あるまちづくりを一層進めていくに当たり、本市が取り組むべき方策の検討の参考とするため、有識者や専門家の招聘による懇談会を開催するもの。

4. 懇談者

【座長】

- ・平本 一雄様 東京都市大学都市生活学部長、教授

【メンバー】

- ・伊東 順二様 富山大学芸術文化学部教授
- ・小松 史郎様 東京都市大学都市生活学部教授
- ・今尾 昌子様 コミュニケーションクリエイター、グラン・ルー代表
- ・唐澤 理恵様 (株) パーソナルデザイン代表取締役
- ・川口 直木様 (株) 京都デザイン研究所代表取締役
- ・横浜 文孝様 江東区芭蕉記念館次長

【(仮称) 奥の細道むすびの地記念館総合監修者】

- ・佐藤 勝明様 和洋女子大学言語・文学系教授

【大垣市】

- ・小川 敏 市長
- ・岩井 哲二 市議会議長
- ・小川 信也 商工会議所会頭 (太平洋工業(株)代表取締役社長)
- ・吉川 勝 市議会副議長
- ・堤 俊彦 商工会議所副会頭 (日本耐酸壘工業(株)代表取締役社長)
- ・田中 良幸 商工会議所副会頭 (サンメッセ(株)代表取締役会長)
- ・平林 佳郎 商工会議所副会頭 (イビデン(株)専務執行役員)
- ・小川 文康 監査委員 (市議会議員)
- ・広瀬 幹雄 副市長
- ・内田 一之 教育長
- ・成瀬 重雄 商工会議所専務理事

【事務局】

- ・大江 英 企画部長
- ・伊藤 亮一 経済部長
- ・北村 武久 教育委員会事務局長
- ・寺嶋 太志 企画部政策調整課長
- ・小塩 敏成 企画部政策調整課政策調整係長兼広域政策係長
- ・相崎 佳彦 企画部政策調整課主査
- ・染谷 裕治 企画部政策調整課主任
- ・井納 由起 企画部政策調整課主事

5. 次第

- (1) 参加者紹介、市長あいさつ (5分) (司会:大垣市企画部長 大江 英)
- (2) 奥の細道むすびの地周辺整備について (10分) (説明:大垣市企画部政策調整課長 寺嶋 太志)
- (3) (仮称) 奥の細道むすびの地記念館について (10分) (説明:奥の細道むすびの地記念館総合監修者 佐藤勝明様)
- (4) 懇談 (95分) (進行:東京都市大学都市生活学部長 平本一雄様)

6. その他

岐阜県西濃関係者情報交換会

- ・日 時 平成22年8月26日(木) 18:00~19:30
- ・場 所 ホテル ルポール麴町 3階 マーブル
(東京都千代田区平河町2-4-3)

「第15回大垣市21世紀ビジョン懇談会」開催概要

21世紀の市政飛躍の時期に当たり、本市が抱える重要課題について有識者から助言及び指導を仰ぐため、本市にゆかりの深い「岐阜県西濃関係者情報交換会」のメンバーを中心とした幅広い分野の専門家の参画により、「第15回大垣市21世紀ビジョン懇談会」を開催するもの。

1. 日 時 平成23年10月11日（火）15：30～17：30

2. 場 所 ホテルルポール麹町 3階 アメジスト
（東京都千代田区平河町2-4-3）

3. テーマ

災害に強いまちづくり ～大規模災害に備えた地域防災計画の見直しと事業継続計画の策定に向けて～

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震は、東日本に未曾有の被害をもたらした。

こうした中、大垣市では、災害に強い安全で安心な都市づくりを実現するため、避難対策・復旧対策など、この大震災を教訓として、現行の「大垣市地域防災計画（平成18年度策定）」の見直しが喫緊の課題となっている。

また、地震等の大規模災害による企業や地方公共団体の事業の中断は、企業の存立や地域経済、住民生活に大きな影響を及ぼすことから、企業や地方公共団体における事業継続計画（BCP）の策定などの対策が急務となっている。

このため、地域防災計画の見直しや事業継続計画の策定に向け、この分野の調査研究などに取り組んでいる専門家の招へいによる懇談会を開催し、その結果を今後の取り組みに生かしていくもの。

4. 出席者

【座 長】

・平本 一雄 様 東京都市大学都市生活学部長、教授

【メンバー】

・青山 佳世 様 フリーアナウンサー、旅ジャーナリスト

・池田 浩敬 様 富士常葉大学社会環境学部・環境防災学部長、教授

・大林 厚臣 様 慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授

・越智 繁雄 様 内閣府政策統括官付参事官（地震・火山・大規模水害対策担当）

・深谷 純子 様 株式会社深谷レジリエンス研究所代表

【岐阜県】

・都竹 淳也 様 岐阜県商工労働部商工政策課政策企画担当課長補佐

【大垣市】

- ・小川 敏 市長
- ・石川 まさと 市議会議長
- ・小川 信也 商工会議所会頭（太平洋工業(株)代表取締役社長）
- 川上 孝浩 市議会副議長
- ・岡田まさあき 監査委員（市議会議員）
- ・広瀬 幹雄 副市長
- ・成瀬 重雄 商工会議所専務理事

【事務局】

- ・大江 英 企画部長
- ・社本 久夫 生活環境部長
- ・寺嶋 太志 企画部政策調整課長
- ・馬淵 尚樹 生活環境部生活安全課長
- ・中川 真澄 生活環境部生活安全課防災対策官兼赤坂コミュニティ・防災センター所長
- ・河田 憲章 企画部政策調整課政策調整係長兼広域政策係長
- ・牧岡 さつき 企画部政策調整課主査

5. 次 第

- (1) 開会（参加者紹介、市長あいさつ）〔 5分〕（司会：大垣市企画部長）
- (2) 岐阜県の取り組みについて〔10分〕（説明：岐阜県商工労働部商工政策課政策企画担当課長補佐様）
- (3) 大垣市の取り組みについて〔10分〕（説明：大垣市生活環境部長）
- (4) 懇談〔90分〕（進行：座長 平本一雄 様）
- (5) 閉会〔 5分〕（司会：大垣市企画部長）

6. その他

岐阜県西濃関係者情報交換会

- ・日 時 平成23年10月11日（火）18：00～19：30
- ・場 所 ホテルルポール麹町 3階 マーブル
（東京都千代田区平河町2-4-3）

第16回大垣市21世紀ビジョン懇談会の開催について

21世紀の市政飛躍の時期に当たり、本市が抱える重要課題について有識者から助言及び指導を仰ぐため、本市にゆかりの深い「岐阜県西濃関係者情報交換会」のメンバーを中心とした幅広い分野の専門家の参画により、「第16回大垣市21世紀ビジョン懇談会」を開催するもの。

1. 日 時 平成24年10月29日（月）15：30～17：30

2. 場 所 海運クラブ 3階 301
（東京都千代田区平河町2-6-4 海運ビル）

3. テーマ

(1) 環境にやさしいまちづくり

～地域特性を生かした環境施策及びエネルギーの地産地消等の推進に向けて～

本市は、市民・市民活動団体・事業者・市が共通の考え方のもとにそれぞれの役割を果たし、将来にわたって市民が健康で安全、そして、文化的な生活ができる良好な環境の実現を目的に、平成19年7月に大垣市環境基本条例を施行した。

こうした中、上石津町・墨俣町との合併など市をとりまく環境にも変化が生じ、そうした変化に対応するため、平成21年3月に大垣市環境基本計画改訂版、その行動計画であるエコ水都アクションプランを策定し、各種事業を進めるとともに、現在、平成25年度から平成29年度までを計画期間とする後期の環境基本計画及び第二次アクションプランの策定に取り組んでいる。

そこで、専門家や有識者を招へいた懇談会を開催し、本市の地域特性を生かした環境施策、エネルギーの地産地消のあり方などにご提言・ご提案いただき、計画策定に生かしていくもの。

4. 出席者

(1) 座 長

・平本 一雄 様 東京都市大学都市生活学部長、教授

(2) メンバー

・糸長 浩司 様 日本大学生物資源科学部教授

・岩村 和夫 様 東京都市大学都市生活学部教授

・宇仁菅 伸介 様 環境省水・大気環境局土壌環境課地下水・地盤環境室長

・神津 明 様 三菱総合研究所研究理事

・崎田 裕子 様 ジャーナリスト、環境カウンセラー

(3) 岐阜県

・横山 久範 様 商工労働部産業技術課次世代エネルギー室長

(4) 大垣市

・小川 敏 市長
・岡本 敏美 市議会議長
・小川 信也 商工会議所会頭（太平洋工業㈱代表取締役社長）
・石田 仁 市議会副議長
・山口 和昭 監査委員（市議会議員）
・広瀬 幹雄 副市長
・成瀬 重雄 商工会議所専務理事

(5) 事務局

・澤 達彦 企画部長
・社本 久夫 生活環境部長
・平松 善幸 企画部政策調整課長
・道鬼 富博 生活環境部環境衛生課長
・河田 憲章 企画部政策調整課政策調整係長兼広域政策係長
・牧岡 さつき 企画部政策調整課主査
・宮島 泰洋 企画部政策調整課主査

5. 次 第

- (1) 開 会（参加者紹介、市長あいさつ） [5分] （司会：大垣市企画部長）
(2) 岐阜県の取り組みについて [10分] （説明：岐阜県商工労働部産業技術課
次世代エネルギー室長）
(3) 大垣市の取り組みについて [10分] （説明：大垣市生活環境部長）
(4) 懇 談 [90分] （進行：座長 平本 一雄 様）
(5) 閉 会 [5分] （司会：大垣市企画部長）

6. そ の 他

岐阜県西濃関係者情報交換会

・日 時 平成24年10月29日（月）18：00～19：30
・場 所 海運クラブ 303・304
（東京都千代田区平河町2-6-4 海運ビル）

第17回大垣市21世紀ビジョン懇談会の開催について

21世紀の市政飛躍の時期に当たり、本市が抱える重要課題について有識者から助言及び指導を仰ぐため、本市にゆかりの深い「岐阜県西濃関係者情報交換会」のメンバーを中心とした幅広い分野の専門家の参画により、「第17回大垣市21世紀ビジョン懇談会」を開催するもの。

1. 日 時 平成25年10月7日（月） 15：30～17：30

2. 場 所 ホテル ルポール麴町 3階 アメジスト
（東京都千代田区平河町2-4-3）

3. テーマ

(1) 新たな交通網を生かした産業都市づくり ～高速道路網整備による新たな産業の創出～

本市では、ものづくり産業の進化と新たな価値創造産業を創出することで、新たな「ものづくり 価値づくり都市」を目指すため、平成21年度に「改定版・大垣市産業活性化アクションプラン」を策定した。

このプランでは、「(1) 産業集積の促進」、「(2) 新産業の創出」、「(3) 既存企業の発展支援」の3つを新たな目指すべき方向性とし、「①企業立地の推進」、「②人材の確保と育成、活躍の推進」、「③企業の環境対応への支援」、「④地域資源を活用した新産業の創出」、「⑤地域一体となった支援体制の構築」の5つを重点項目として、各種事業に取り組んでいる。

こうした中、昨年9月に東海環状自動車道（西回り）の「大垣西IC－養老JC」間が開通し、2020年度末までの全線開通を目指す方針がNEXCO中日本から発表された。また、2015年度には、名神高速道路（養老郡養老町地内）に「(仮称) 養老SAスマートIC」の完成が予定されており、本市の交通の利便性が更に向上することが見込まれる。

本市が持続的な発展を遂げていくためには、基盤となる産業の振興が重要であり、既存の産業はもちろんのこと、本市産業を牽引する新たな産業の創出を図っていく必要がある。

そこで、有識者や専門家を招へいした懇談会を開催し、高速道路網を生かした新たな産業の創出に関するご意見・ご提言をいただき、今後の施策に生かしていくもの。

4. 出席者

(1) 座 長

・平本 一雄 様 東京都市大学都市生活学部教授

(2) メンバー

- ・井上 隆一郎 様 東京都市大学都市生活学部教授
- ・唐澤 理恵 様 株式会社パーソナルデザイン代表取締役
- ・木村 聡 様 経済産業省経済産業政策局産業構造課長
- ・徳増 秀博 様 一般財団法人日本立地センター専務理事
- ・成松 義文 様 株式会社ファンケル相談役

(3) 大垣市

- ・小川 敏 市長
- ・林 新太郎 市議会議長
- ・小川 信也 商工会議所会頭（太平洋工業㈱代表取締役社長）
- ・小川 文康 市議会副議長
- ・堤 俊彦 商工会議所副会頭（日本耐酸塩工業㈱代表取締役会長）
- ・日比野 芳幸 監査委員（市議会議員）
- ・広瀬 幹雄 副市長
- ・成瀬 重雄 商工会議所専務理事

(4) 事務局

- ・澤 達彦 企画部長
- ・鈴木 守 経済部長
- ・平松 善幸 企画部政策調整課長
- ・關 琢磨 経済部産業振興室長
- ・中川 智臣 経済部産業振興室主幹
- ・清水 克人 経済部産業振興室主幹
- ・河田 憲章 企画部政策調整課主幹
- ・宮島 泰洋 企画部政策調整課主査

5. 次 第

- (1) 開 会（参加者紹介、市長あいさつ） [5分] (司会：大垣市企画部長)
- (2) 大垣市の取り組みについて [10分] (説明：大垣市経済部長)
- (3) 懇 談 [100分] (進行：座長 平本 一雄 様)
- (4) 閉 会 [5分] (司会：大垣市企画部長)

6. そ の 他

岐阜県西濃関係者情報交換会

- ・日 時 平成25年10月7日（月） 18：00～19：30
- ・場 所 ホテル ルポール麴町 3階 マーブル
(東京都千代田区平河町2-4-3)

第18回大垣市21世紀ビジョン懇談会の開催について

21世紀の市政飛躍の時期に当たり、本市が抱える重要課題について有識者から助言及び指導を仰ぐため、本市にゆかりの深い「岐阜県西濃関係者情報交換会」のメンバーなど幅広い分野の専門家の参画により、「第18回大垣市21世紀ビジョン懇談会」を開催するもの。

1. 日 時 平成26年8月26日（火）15：30～17：30
2. 場 所 ホテル ルポール麴町 3階 アメジスト
（東京都千代田区平河町2-4-3）
3. テー マ 中心市街地の活性化による憩いと賑わいのまちづくり

本市は、歴史や文化、伝統を育む“まちの顔”である中心市街地の活性化に向けて、「大垣市中心市街地活性化基本計画」を策定し、平成21年12月に内閣総理大臣の認定を受けた。

現在、同計画に基づき、「観光・交流拠点の整備や商業機能の再生による賑わいの創出」「都市基盤の推進によるまちなか居住の推進」を目標として、市街地再開発事業や大垣城郭整備事業、奥の細道むすびの地周辺整備事業、まちなか住宅取得支援事業、元気ハツラツ市事業などを進めている。

そこで、有識者や専門家を招へいした懇談会を開催し、中心市街地の活性化による憩いと賑わいのまちづくりに関するご意見・ご提言をいただき、今後の取り組みに生かしていくもの。

4. 出席者

(1) 有識者

- | | |
|----------|--------------------------------|
| ・細野 助博 様 | 中央大学大学院公共政策研究科委員長・教授 |
| ・吉川 徹 様 | 首都大学東京大学院都市環境科学研究科教授 |
| ・関 幸子 様 | 株式会社ローカルファースト研究所代表取締役 |
| ・塩田 康一 様 | 内閣官房地域活性化統合事務局 内閣府地域活性化推進室 参事官 |

(2) 大垣市

- | | |
|--------|-----------------------------|
| ・小川 敏 | 市長 |
| ・高橋 滋 | 市議会議長 |
| ・堤 俊彦 | 商工会議所会頭（日本耐酸塩工業株式会社代表取締役会長） |
| ・鈴木 陸平 | 市議会副議長 |
| ・田口 義隆 | 商工会議所副会頭（西濃運輸株式会社代表取締役） |

- ・栗田 茂康 商工会議所副会頭（イビデン株式会社取締役専務執行役員）
- ・西脇 史雄 商工会議所副会頭（大垣信用金庫会長）
- ・田中 孝典 監査委員（市議会議員）
- ・広瀬 幹雄 副市長
- ・成瀬 重雄 商工会議所専務理事
- ・金森 勤 中心市街地活性化協議会副会長

(3) 事務局

- ・澤 達彦 企画部長
- ・鈴木 守 経済部長
- ・平松 善幸 企画部政策調整課長
- ・守屋 明彦 経済部商工観光課長 ほか

5. 次 第

- (1) 開 会（出席者紹介・あいさつ） [7分]
- (2) 大垣市の取り組みについて [10分]
- (3) 懇 談 [100分]
- (4) 閉 会 [3分]

6. そ の 他

岐阜県西濃関係者情報交換会

- ・日 時 平成26年8月26日（火）18：00～19：30
- ・場 所 ホテル ルポール麴町 3階 マーブル
（東京都千代田区平河町2-4-3）

第19回大垣市21世紀ビジョン懇談会の開催について

国が地方創生に向け策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び県が策定する「岐阜県版総合戦略」を勘案して、『『水の都おおがき』創生総合戦略』を策定し、持続可能なまちづくりを推進するに当たり、有識者から助言及び指導を仰ぐため、本市にゆかりの深い「岐阜県西濃関係者情報交換会」メンバーなど幅広い分野の専門家の参画により、「第19回大垣市21世紀ビジョン懇談会」を開催するもの。

- 1 と き 平成27年8月18日（火）15：30～17：30
- 2 と ころ ホテル ルポール麴町 3階 ガーネット
（東京都千代田区平河町2-4-3）
- 3 テーマ 持続可能なまちづくり～地域創生の推進に向けて～

4 出席者

(1) 有識者 4人

区 分	役 職	氏 名
学識経験者	中央大学大学院公共政策研究科委員長・教授	細 野 助 博
	法政大学現代福祉学部教授	保 井 美 樹
	多摩大学経営情報学部教授	中 庭 光 彦
行政関係者	内閣府地方創生推進室参事官	森 宏 之

（敬称略）

(2) 県・市関係者 10人

区 分	役 職	氏 名
岐阜県	岐阜県西濃県事務所長	尾 藤 米 宏
大垣市	大垣市長	小 川 敏
	大垣市議会議長	石 田 仁
大垣市	大垣市議会副議長	山 口 和 昭
	大垣市監査委員	粥 川 加 奈 子
	大垣市副市長	広 瀬 幹 雄
	大垣商工会議所会頭	堤 俊 彦

区 分	役 職	氏 名
	大垣商工会議所副会頭	栗 田 茂 康
	大垣商工会議所副会頭	西 脇 史 雄
	岐阜県商工会議所女性会連合会会長	吉 田 孝 子

(敬称略)

5 次 第

- (1) 開会 (出席者紹介、あいさつ、出席者紹介) [7分]
- (2) 懇談 (市の取り組み発表、有識者発表、意見交換等) [110分]
- (3) 閉会 [3分]

6 その他

岐阜県西濃関係者情報交換会

- (1) と き 平成27年8月18日 (火) 18:00～19:30
- (2) と ころ ホテル ルポール麴町 3階 マーブル
(東京都千代田区平河町2-4-3)

第20回大垣市21世紀ビジョン懇談会の開催について

大垣市第五次総合計画後期基本計画が平成29年度で終了することにもない、本市の目指すべき将来都市像に向け、総合的かつ計画的にまちづくりを推進するため、本年度「(仮称)大垣市未来ビジョン」を策定するに当たり、人口減少社会における中長期的な移住定住促進策などについて、有識者から助言及び指導を仰ぐため、本市にゆかりの深い「岐阜県西濃関係者情報交換会」メンバーなど幅広い分野の専門家の参画により、「第20回大垣市21世紀ビジョン懇談会」を開催するもの。

1 と き 平成28年8月17日(水) 15:30～17:30

2 と ころ ホテル ルポール麴町 3階 ガーネット
(東京都千代田区平河町2-4-3)

3 テーマ

(仮称)大垣市未来ビジョン～移住・定住人口の増加に向けて～

4 出席者

(1) 有識者 4人

区 分	役 職	氏 名
学識経験者	中央大学大学院公共政策研究科委員長・教授	細 野 助 博
	東洋大学国際地域学部国際観光学科准教授	矢ヶ崎 紀 子
	中央大学総合政策学部准教授	岡 嶋 裕 史
行政関係者	内閣府地方創生推進事務局参事官	石 谷 俊 史

(敬称略)

(2) 県・市関係者 8人

区 分	役 職	氏 名
岐阜県	岐阜県西濃県事務所長	小 林 政 人
大垣市	大垣市長	小 川 敏
	大垣市議会議長	川 上 孝 浩
	大垣市議会副議長	日比野 芳 幸
	大垣市副市長	広 瀬 幹 雄
	大垣商工会議所会頭	堤 俊 彦

区 分	役 職	氏 名
大垣市	大垣商工会議所副会頭	栗 田 茂 康
	大垣商工会議所副会頭	西 脇 史 雄

(敬称略)

5 次 第

- (1) 開会 (出席者紹介、あいさつ、出席者紹介) [7分]
- (2) 懇談 (市の取り組み発表、有識者発表、意見交換等) [110分]
- (3) 閉会 [3分]

6 その他

岐阜県西濃関係者情報交換会

- (1) と き 平成28年8月17日 (水) 18:00～19:30
- (2) と ころ ホテル ルポール麴町 3階 マーブル
(東京都千代田区平河町2-4-3)

第21回大垣市21世紀ビジョン懇談会の開催について

市制100周年記念の年を、市民総参加で祝い、新たな未来に向かって飛躍・発展する契機とし、子どもたちの夢や希望を育む記念イベントや日本の未来を牽引する自動運転技術やドローン政策などについて、当懇談会において、有識者から助言及び指導を仰ぐため、本市にゆかりの深い「岐阜県西濃関係者情報交換会」メンバーなど幅広い分野の専門家の参画により、「第21回大垣市21世紀ビジョン懇談会」を開催するもの。

1 とき 平成29年8月30日（水）15:30～17:30

2 ところ ホテル ルポール麴町 3階 ガーネット
（東京都千代田区平河町2-4-3）

3 テーマ 市制100周年記念 ～未来を創る“夢”かがやきプロジェクト～

4 出席予定者

(1) 有識者 4人

区分	役職	氏名
学識経験者	中央大学大学院公共政策研究科委員長・教授	細野 助博
	中央大学理工学部教授	梅田 和昇
業界関係者	株式会社オマツリジャパン代表取締役	加藤 優子
行政関係者	経済産業省製造産業局産業機械課ロボット政策室課長補佐	牛嶋 裕之

（敬称略）

(2) 県・市関係者 9人

区分	役職	氏名
岐阜県	岐阜県西濃県事務所長	小林 政人
大垣市	大垣市長	小川 敏
	大垣市議会議長	岩井 哲二
	大垣市議会副議長	横山 幸司
	大垣商工会議所会頭	堤 俊彦
	大垣商工会議所副会頭	栗田 茂康
	大垣商工会議所副会頭	西脇 史雄
	大垣市副市長	広瀬 幹雄
大垣市教育長	山本 讓	

（敬称略）

5 次 第

- (1) 開 会（出席者紹介、あいさつ） [7分]
- (2) 懇 談（市の取り組み発表、有識者発表、意見交換等） [110分]
- (3) 閉 会 [3分]

6 その他

岐阜県西濃関係者情報交換会

- (1) と き 平成29年8月30日（水）18:00～19:30
- (2) と ころ ホテル ルポール麴町 3階 マーブル
（東京都千代田区平河町2-4-3）

第22回大垣市21世紀ビジョン懇談会の開催について

次世代を担う子どもたちの未来のため、AIやIoT等の最新技術を積極的に活用した取り組みや、小学校等におけるプログラミング教育などについて、当懇談会において、有識者から助言及び指導を仰ぐため、本市にゆかりの深い「岐阜県西濃関係者情報交換会」メンバーなど幅広い分野の専門家の参画により、「第22回大垣市21世紀ビジョン懇談会」を開催するもの。

1 とき 平成30年8月28日（火）15:30～17:30

2 ところ ホテルルポール麹町2階 サファイア
（東京都千代田区平河町2-4-3）

3 テーマ AI・IoT等を活用した次世代型ひとづくり
～（仮称）大垣市ロボット等活用まちづくり指針の策定に向けて～

4 出席予定者

(1) 有識者 4人

区分	役職	氏名
学識経験者	中央大学大学院公共政策研究科委員長・教授	細野 助博
	東京都市大学メディア情報学部情報システム学科教授	大谷 紀子
民間関係者	特定非営利活動法人みんなのコード代表理事	利根川 裕太
	みずほ銀行産業調査部参事役	大堀 孝裕

（敬称略）

(2) 県・市関係者 9人

区分	役職	氏名
岐阜県	岐阜県西濃県事務所長	市川 篤丸
大垣市	大垣市長	小川 敏
	大垣市議会議長	石川 まさと
	大垣市議会副議長	田中 孝典
	大垣商工会議所会頭	堤 俊彦
	大垣商工会議所副会頭	栗田 茂康
	大垣商工会議所副会頭	西脇 史雄
	大垣市副市長	広瀬 幹雄
教育長	山本 讓	

（敬称略）

5 次 第

- (1) 開 会（出席者紹介、あいさつ） [7分]
- (2) 懇 談（市の取り組み発表、有識者発表、意見交換等） [110分]
- (3) 閉 会 [3分]